

空をあおいで

The Skywatcher

冒険者なら誰でも彼らにお世話になったことがあるだろう。各主要都市に派遣されている天気予報士だ。彼らは1日じゅう空を見上げ、風を読み、そして今日や明日の天気を僕らに教えてくれる。ときには、彼らの言葉で旅の行程が変わることさえある。冒険者にとっては非常に重要な存在だ。とりわけ、漁師として生計を立てている者や探検手帳を手に各地を旅行している者たちにとっては、天気予報士が居なければ始まらない。

彼らの「予報」は、なぜか外れることがない。それは、エオルゼアじゅうに配備されている各担当者間での情報共有が徹底されているほか、個々人の研究心が非常に高いレベルに保たれているからにはほかならないだろう。雨が降ろうと、雪が積もろうと、彼らは今日もエオルゼアの空を見上げ続けている。あなたがもし旅を始めたばかりならば、まずは彼らに声をかけてみてはいかがだろうか。